次の業務について、企画提案に係る手続開始にあたり、参加希望者の募集を行うので公告する。 令和3年8月6日

静岡県知事 川勝平太

# 1 業務概要

(1) 業務名

令和3年度待機児童発生要因等実態調査業務委託

② 業務内容等

仕様書のとおり

- ③ 契約価格の限度額
  - 9,867千円 (税込み)
- 2 委託期間

契約締結日から令和4年3月31日(木)まで

#### 3 参加資格

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (2) 県の一般業務委託競争入札参加資格者名簿に登載されている者のうち、調査業務に係る競争入札参加資格者であること。
- (3) 国又は地方公共団体との契約に関して指名停止を受けている期間中でないこと。
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者(更生手続開始の決定を受けている者を除く。)又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(再生手続開始の決定を受けている者を除く。)でないこと。
- (5) 当該業務を実施するノウハウ及び体制を有していること。
- (6) 当該業務と同種又は類似の事業について、受託実績があること。ただし、当該業務のプロポーザル の公告の日前5年以内に業務を完了したものに限る。
- (7) 次のアからキのいずれにも該当しない者であること。
  - ア 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。)第 2条第2号に該当する団体(以下「暴力団」という。)
  - イ 個人又は法人の代表者が暴力団員等(法第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。以下同じ。)である者
  - ウ 法人の役員等(法人の役員又はその支店若しくは営業所を代表する者で役員以外の者をいう。)が 暴力団員等である者
  - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力 団又は暴力団員等を利用している者
  - オ 暴力団若しくは暴力団員等に対して、資金等提供若しくは便宜供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者
  - カ 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している者
  - キ 相手方が暴力団又は暴力団員等であることを知りながら、下請契約、資材又は原材料の購入契約 その他の契約を締結している者

# 4 選定基準

提出された書類と説明に基づき、総合的に審査して決定する。

### 5 手続等

(1) 担当部局

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号 静岡県庁西館3階 静岡県健康福祉部こども未来局こども未来課

電話番号 054-221-2928 FAX 054-221-3521 E-mail kodomo-m@pref.shizuoka.lg.jp

(2) 企画提案募集要領の配布

ア 交付期間

令和3年8月6日(金)から令和3年8月17日(火)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)の午前9時から午後5時まで

# イ 交付場所

上記(1)の場所での手交及び(1)の担当部局宛てに、件名を「企画提案募集要領 (待機児童実態調査)送付依頼 (貴社名)」として電子メールを送信すること。

(3) 提出書類等

ア 提出書類 企画提案募集要領による。

イ 提出期限 参加表明書:令和3年8月17日(火)午後5時まで 郵送又は持参(必着) 企画提案書:令和3年8月27日(金)午後5時まで 郵送又は持参(必着)

ウ 提出場所 上記(1)に同じ

(4) プレゼンテーション

詳細は申込者に別途通知する。

# 6 その他

- (1) 詳細は企画提案募集要領による。
- (2) 説明会は行わない。
- ③ 契約手続等において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。